



2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年10月30日

上場会社名 ヒロセ通商株式会社

上場取引所 東

コード番号 7185 URL <https://hirose-fx.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野市 裕作

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部長 (氏名) 美濃出 真吾 TEL 06-6534-0708

半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する中間 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	4,687	△14.2	4,656	△14.4	1,108	△42.5	1,125	△41.7	689	△45.4
2025年3月期中間期	5,462	△0.6	5,438	△0.7	1,926	△14.3	1,931	△14.0	1,262	△17.4

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 714百万円(△43.5%) 2025年3月期中間期 1,263百万円(△21.6%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
2026年3月期中間期	円 銭 112.52	円 銭 111.82
2025年3月期中間期	208.14	206.60

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期中間期	百万円 123,888	百万円 20,284	% 16.4
2025年3月期	117,622	19,766	16.8

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 20,259百万円 2025年3月期 19,736百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 39.00	円 銭 39.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

当社グループは金融商品取引業を営んでおり、当社グループの業績は外国為替の為替変動率やマーケット環境に大きく影響を受け、予測を行うことが困難であるため、連結業績予想を開示しておりません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼす営業収益、顧客口座数、外国為替取引高、顧客預り証拠金について、月次ベースで開示しております。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期中間期	6,867,000株	2025年3月期	6,858,500株
2026年3月期中間期	730,269株	2025年3月期	736,269株
2026年3月期中間期	6,123,302株	2025年3月期中間期	6,065,305株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社グループは、「3. 2026年3月期の連結業績予想」に記載のとおり、連結業績予想の開示を行っていませんが、この点を補うために、月次ベースでの営業収益、顧客口座数、外国為替取引高、顧客預り証拠金を開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加などを背景に、景気は緩やかな回復基調で推移した一方で、物価上昇の継続、米国の関税政策の動向、中東・ウクライナ等における地政学リスクの高まりなどにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

こうした環境のもと、当社グループの関連する金融商品取引市場におきましては、米国の相互関税公表や米中貿易摩擦への懸念などから、1ドル=139円台まで円高が進行しましたが、米国からの円安是正懸念の後退や、米中間税交渉の進展、中東情勢の緊迫化などを背景にドル高・円安方向へ調整が進みました。その後は、日米関税交渉の合意や日銀の追加利上げ見送り、9月のFRB利下げ実施などを経て、概ね横ばいで推移し、147円台で期末を迎えました。

このような状況の中、当社グループは、顧客のFX取引の活性化を狙い、2025年4月にトルコリラ/円のスプレッド縮小を行いました。さらに、通常の食品に加え、目玉商品として冷凍庫プレゼントを追加した魅力的な既存顧客向けの食品キャンペーンの拡充、新規口座開設キャッシュバックキャンペーンなど、顧客の取引意欲が向上するような各種施策にも努めました。他にも、2025年6月に「LIONチャートPlus+」にリアルタイムでボラティリティを視覚的に把握できる機能を追加し、動いている通貨ペアがひと目でわかる環境整備、当社内のポジション比率が確認できる顧客センチメント機能も追加し、他のトレーダーの考えを視覚的に比較確認できる環境整備に加え、2025年7月に「LION FX C2」にスワップ運用の目標設定ができるスワップシミュレーションの追加、カレンダー形式で日々の収益を確認できる機能の追加など、顧客ニーズの実現に取り組みました。

その結果、当中間連結会計期間末の顧客口座数は442,797口座(前連結会計期間末比20.3%減)、外国為替受入証拠金は81,169,030千円(同5.1%増)となり、当中間連結会計期間の外国為替取引高は5兆8,458億通貨(前年同期比8.0%増)となりました。

しかしながら、米ドル/円等の収益単価が低い通貨の取引が増加したこと等により、当中間連結会計期間の営業収益は4,687,070千円(前年同期比14.2%減)、純営業収益は4,656,273千円(同14.4%減)、営業利益は1,108,121千円(同42.5%減)、経常利益は1,125,445千円(同41.7%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は689,013千円(同45.4%減)となりました。

なお、顧客口座数については、HIROSE FINANCIAL UK LTD.及びHirose Financial MY LimitedのLION Traderサービス、HIROSE FINANCIAL UK LTD.、Hirose Financial MY Limited及びHirose Solutions LimitedのMT4サービス終了により、前連結会計期間末比で減少しておりますが、本サービス終了による連結業績に与える影響は軽微であります。

また、CFDにおける顧客口座数、受入証拠金及び取引高については、現時点では外国為替取引の顧客口座数、受入証拠金及び取引高と比べ重要性が小さいため記載を省略しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して6,265,852千円増加して、123,888,529千円となりました。これは主に顧客区分管理信託の増加6,589,000千円、外国為替取引未収収益の増加323,548千円、前払費用の増加167,687千円、デリバティブ取引(資産)の増加154,885千円等があった一方、現金及び預金の減少904,137千円、その他の預託金の減少127,196千円等があったことにより、流動資産が6,253,157千円増加したことによるものです。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して5,747,943千円増加して、103,604,014千円となりました。これは主に外国為替受入証拠金の増加3,961,440千円、外国為替取引未払費用の増加1,797,780千円、デリバティブ取引(負債)の増加1,587,314千円等があった一方、短期借入金の減少1,400,000千円等があったことにより、流動負債が5,743,433千円増加したことによるものです。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して517,909千円増加して、20,284,514千円となりました。これは主に親会社株主に帰属する中間純利益の増加による利益剰余金の増加450,246千円、資本剰余金の増加128,813千円等によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比べ348,763千円増加し、8,111,441千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動により増加した資金は971,172千円(前年同期は、2,932,270千円の収入)となりました。これは主に受入保証金の増加による収入4,217,784千円その他、未払費用の増加による収入1,798,842千円、トレーディング商品(負債)の増加による収入1,587,314千円及び税金等調整前中間純利益の増加による収入1,123,859千円等があった一方、預託金の増加による支出6,461,803千円その他、約定見返勘定(負債)の減少による支出615,592千円等があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における投資活動により増加した資金は1,239,477千円(前年同期は、31,219千円の支出)となりました。これは主に定期預金の払戻による収入4,285,000千円等があった一方、定期預金の預入による支出3,035,000千円その他、有形固定資産の取得による支出5,526千円及び無形固定資産の取得による支出4,850千円等があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における財務活動により支出した資金は1,887,673千円(前年同期は、980,293千円の支出)となりました。これは主に短期借入金の純減額1,400,000千円その他、自己株式の取得による支出258,664千円及び配当金の支払額238,767千円等があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは金融商品取引業を営んでおり、当社グループの業績は外国為替の為替変動率やマーケット環境に大きく影響を受け、予測を行うことが困難であるため、連結業績予想を開示しておりません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼす営業収益、顧客口座数、外国為替取引高、顧客預り証拠金について、月次ベースで開示しております。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,591,822	12,687,684
預託金	74,249,884	80,711,688
顧客分別金信託	355,000	355,000
顧客区分管理信託	72,451,110	79,040,110
その他の預託金	1,443,774	1,316,578
トレーディング商品	15,720,389	15,875,274
デリバティブ取引	15,720,389	15,875,274
約定見返勘定	3,100	61,123
短期差入保証金	11,401,261	11,450,299
外国為替差入証拠金	11,020,365	11,067,499
その他の差入保証金	380,896	382,800
貯蔵品	72,071	91,656
未収入金	73,320	44,322
未収収益	1,542,366	1,866,525
外国為替取引未収収益	1,541,925	1,865,474
その他の未収収益	440	1,051
未収還付消費税等	262,547	180,934
前払費用	153,664	321,351
その他	17,109	48,976
貸倒引当金	△10,128	△9,271
流動資産合計	117,077,409	123,330,567
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	69,334	64,020
車両運搬具(純額)	5,401	4,520
器具備品(純額)	11,818	12,636
有形固定資産合計	86,554	81,177
無形固定資産		
ソフトウェア	47,361	40,850
その他	246	246
無形固定資産合計	47,608	41,097
投資その他の資産		
長期前払費用	534	294
繰延税金資産	365,235	390,100
差入保証金	35,400	35,420
その他	10,195	10,009
貸倒引当金	△260	△140
投資その他の資産合計	411,104	435,686
固定資産合計	545,267	557,961
資産合計	117,622,676	123,888,529

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	2,264,798	3,852,113
デリバティブ取引	2,264,798	3,852,113
約定見返勘定	740,174	124,582
受入保証金	77,607,835	81,825,619
外国為替受入証拠金	77,207,589	81,169,030
その他の受入保証金	400,245	656,588
短期借入金	7,400,000	6,000,000
未払金	685,048	734,359
未払費用	7,807,995	9,606,968
外国為替取引未払費用	7,758,013	9,555,793
その他の未払費用	49,981	51,174
未払法人税等	381,859	486,983
賞与引当金	54,289	113,518
その他	95,152	36,441
流動負債合計	97,037,153	102,780,586
固定負債		
長期末払金	697,802	697,765
退職給付に係る負債	81,944	86,332
資産除去債務	39,170	39,330
固定負債合計	818,918	823,428
負債合計	97,856,071	103,604,014
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,094,354	1,101,515
資本剰余金	790,916	919,729
利益剰余金	19,383,435	19,833,682
自己株式	△1,730,649	△1,819,491
株主資本合計	19,538,056	20,035,435
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	198,476	223,571
その他の包括利益累計額合計	198,476	223,571
新株予約権	30,072	25,507
純資産合計	19,766,605	20,284,514
負債純資産合計	117,622,676	123,888,529

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業収益		
トレーディング損益	5,439,036	4,647,470
金融収益	21,581	39,600
その他の売上高	1,745	—
営業収益合計	5,462,364	4,687,070
金融費用	24,032	30,796
純営業収益	5,438,332	4,656,273
販売費及び一般管理費	3,512,294	3,548,152
営業利益	1,926,038	1,108,121
営業外収益		
貸倒引当金戻入額	140	120
助成金収入	1,182	5,712
受取手数料	—	12,884
受取補償金	3,459	—
為替差益	351	—
その他	202	343
営業外収益合計	5,336	19,061
営業外費用		
支払手数料	—	434
為替差損	—	1,301
その他	7	—
営業外費用合計	7	1,736
経常利益	1,931,367	1,125,445
特別損失		
固定資産除却損	—	1,586
特別損失合計	—	1,586
税金等調整前中間純利益	1,931,367	1,123,859
法人税、住民税及び事業税	685,777	457,297
法人税等調整額	△16,819	△22,451
法人税等合計	668,958	434,845
中間純利益	1,262,408	689,013
親会社株主に帰属する中間純利益	1,262,408	689,013

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	1,262,408	689,013
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	757	25,094
その他の包括利益合計	757	25,094
中間包括利益	1,263,165	714,108
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,263,165	714,108

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,931,367	1,123,859
減価償却費	22,198	21,310
株式報酬費用	53,658	133,404
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△706	△977
賞与引当金の増減額(△は減少)	79,058	59,229
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3,755	4,387
長期未払金の増減額(△は減少)	△37	△37
受取利息及び受取配当金	△21,581	△39,600
支払利息	24,032	30,796
為替差損益(△は益)	△409	△693
固定資産除却損	—	1,586
預託金の増減額(△は増加)	9,675,000	△6,461,803
トレーディング商品(資産)の増減額(△は増加)	△1,984,661	△154,885
未収収益の増減額(△は増加)	692,915	△324,159
短期差入保証金の増減額(△は増加)	△610,793	△49,037
約定見返勘定(資産)の増減額(△は増加)	158,435	△58,023
貯蔵品の増減額(△は増加)	△5,244	△19,584
未収入金の増減額(△は増加)	734	4,806
未収還付消費税等の増減額(△は増加)	266,864	81,612
前払費用の増減額(△は増加)	△39,963	△10,081
受入保証金の増減額(△は減少)	△3,345,029	4,217,784
トレーディング商品(負債)の増減額(△は減少)	△4,725,919	1,587,314
約定見返勘定(負債)の増減額(△は減少)	513,339	△615,592
未払金の増減額(△は減少)	221,718	49,211
未払費用の増減額(△は減少)	804,979	1,798,842
その他	17,902	△84,927
小計	3,731,612	1,294,743
利息及び配当金の受取額	5,311	63,791
利息の支払額	△23,990	△30,636
法人税等の支払額	△780,662	△356,726
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,932,270	971,172

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4,195,000	△3,035,000
定期預金の払戻による収入	4,175,000	4,285,000
有形固定資産の取得による支出	△2,437	△5,526
無形固定資産の取得による支出	△9,200	△4,850
長期前払費用の取得による支出	—	△79
その他	418	△66
投資活動によるキャッシュ・フロー	△31,219	1,239,477
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△700,000	△1,400,000
株式の発行による収入	9,758	9,758
自己株式の取得による支出	—	△258,664
配当金の支払額	△290,051	△238,767
財務活動によるキャッシュ・フロー	△980,293	△1,887,673
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,166	25,788
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,921,924	348,763
現金及び現金同等物の期首残高	6,037,948	7,762,678
現金及び現金同等物の中間期末残高	7,959,872	8,111,441

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2025年7月31日開催の取締役会決議に基づき、自己株式62,000株の取得を実施いたしました。この取得により、当中間連結会計期間において自己株式が258,230千円増加しております。

(自己株式の処分)

当社は、2025年7月14日開催の取締役会決議に基づき、2025年8月12日付で譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分(68,000株)を実施いたしました。この処分により、当中間連結会計期間において資本剰余金が121,652千円増加し、自己株式が169,388千円減少しております。

以上の結果、当中間連結会計期間末において資本剰余金が919,729千円、自己株式が1,819,491千円となっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

当社グループの事業セグメントは、金融商品取引事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

当社グループの事業セグメントは、金融商品取引事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。